

患者さんへ

平成 28 年 5 月 20 日

当院眼科における臨床研究での患者さんの診療に関する記録の利用について

当院眼科では、眼底疾患を有する患者さんを対象にした「高侵達光干渉断層計を用いた眼底画像解析の共同研究」という研究を実施しています。

目は透明な部分が中央部にあり検査光が十分に眼底組織に到達することができます。そのため近年の検査機器では、5/1000 mm程度かそれ以上のことまで判別ができるようになっていきます。そこで今回我々は当科通院中の患者さんの高侵達光干渉断層計の検査結果を用いて、各病気の構造の変化を研究し、病気の診断、進行の判定、治療効果判定などに活用しようと考えています。

平成 28 年 6 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの間に高侵達光干渉断層計を受けた患者さんのデータを収集して、この研究の目的で使用する予定です。

この研究は、対象となる患者さんの日常診療で得られる診療に関する記録（検査結果など）を集めますが、特別な治療や検査を行うことはありませんので、患者さんに直接何らかの利益または不利益が生じることはありません。また、画像の解析は理化学研究所光量子工学研究領域画像情報処理研究チームとトプコン社との共同研究となりますが、対象となった患者さんの住所・氏名など個人が同定されるような情報は当院以外の第三者に知られることはありません。

ご自身（もしくはご家族の）の診療記録がこの研究で利用されることについて異議のある方、または研究内容について詳しく聞きたい方は、担当医もしくは当院の研究責任者にお申し出ください。

当院における連絡先：神戸市立医療センター中央市民病院

<研究責任者> 眼科（ 部長 ） \_\_\_\_\_栗本康夫\_\_\_\_\_

〒650-0047 神戸市中央区港島南町 2 丁目 1-1

TEL：078-302-4321, FAX:078-302-2487

研究事務局（本研究全般に関する問い合わせ先）：

神戸市立医療センター中央市民病院 眼科部長 栗本 康夫

〒650-0047 神戸市中央区港島南町 2 丁目 1-1

TEL：078-302-4321, FAX:078-302-2487